



INFORMATION

学会・研究会・講演会などのお知らせ



第 38 回 日本保健医療社会学会大会

日程：5月19日(土)・20日(日)
会場：神戸市看護大学(神戸市西区)
テーマ：チーム医療の時代の従事者教育を問う

プログラム：教育講演「チーム医療再考：チーム・アプローチでデザインするこれからの医療ケア」細田満和子(ハーバード公衆衛生大学院)／シンポジウム「チーム医療教育をどうするか？—チームワークと専門職性との間で」吉村学(揖斐郡北西部地域医療センター)、備酒伸彦(神戸学院大学)、鈴木志津枝(神戸市看護大学)、三井さよ(法政大学)

参加費

(～4/13)会員 5000 円、非会員 6000 円

(当日)会員 6000 円、非会員 7000 円

申し込み方法：大会ホームページを参照。

問い合わせ先：学会事務局(担当：益)

✉ jhms38@tr.kobe-ccn.ac.jp

URL <http://jhms38.umin.ne.jp/index.html>



“説明力で差がつく” 指導力アップセミナー

日時：5月27日(日)9:00～17:00
会場：大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区)

プログラム：【午前】保健指導や療養指導における説明力とは？／納得のいく用語の説明法／よくある困った質問への説明法【午後】困った対

象者・患者への対応法／クイズでわかる保健指導のエビデンス

講師：坂根直樹(京都医療センター予防医学研究室)、佐野喜子(株式会社ニュートリート)

参加費：9000 円

申し込み・問い合わせ先：中央法規出版大阪営業所

☎ 06-6351-9079

FAX 06-6355-3447

URL http://www.chuohoki.co.jp/products/seminar/other/index_leadership.html



生と死を考える会 創立 30 周年記念連続講座

テーマ：「生と死」から見えてくる「いのち」の絆、講座

【第 1 回】

日時：6月22日(金)19:00～21:00

会場：真生会館 4 階(東京都新宿区)

プログラム：『「たまきはる命」としての生死一呼応する魂の響き合い」釘宮明美(白百合女子大学文学部)

【第 2 回】

日時：9月28日(金)19:00～21:00

会場：真生会館 4 階

プログラム：「絆といのち」森一弘(カトリック司教)

【第 3 回】

日時：10月26日(金)19:00～21:00

会場：真生会館 4 階

プログラム：「今を生きることと永遠」田畑邦治(生と死を考える会・白百合女子大学)

【以下、各回共通】

参加費：会員 1000 円、一般 1500 円

問い合わせ先：〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33-4 真生会館ビル 3 階

☎ 03-5361-8719

FAX 03-5361-8792



医師・看護師・薬剤師のための外来化学療法実践セミナー in 横浜

日程：7月1日(日)

会場：パシフィコ横浜アネックスホール(横浜市西区)

テーマ：多様化する化学療法を理解する

プログラム：「化学療法の最近の進歩」①脳腫瘍：成田善孝(国立研究がんセンター中央病院脳脊髄腫瘍科)、②骨軟部腫瘍：五嶋孝博(がん・感染症センター都立駒込病院骨軟部腫瘍科)／「多様化する化学療法を理解する」①肺癌：久保田馨(日本医科大学附属病院化学療法科)、②胃癌：相羽恵介(東京慈恵会医科大学腫瘍・血液内科)、③乳癌：黒井克昌(がん・感染症センター都立駒込病院外科部)／ランチョンセミナー「がん治療におけるコミュニケーションスキルについて(仮)」奈良林至(埼玉医大国際医療センター緩和医療科)

定員：700 名

参加費：会員 2000 円、非会員 5000 円、学生 1000 円

問い合わせ先：セミナー運営事務局 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 7-3-101 学会サービス

☎ 03-3496-6950

FAX 03-3496-2150

✉ seminar2012@gakkai.co.jp

(件名にセミナー名、本文に連絡先明記のこと)



第 13 回日本医療情報学会 看護学術大会 多職種協働を支える IT

日程：8月4日(土)・5日(日)

会場：タワーホール船堀(東京都江戸川区)

プログラム：大会長講演「多職種協

働を支える IT」瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科)／特別講演「多職種協働による今後の医療福祉(仮)」高橋泰(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所)／シンポジウム1「システム導入・更新は業務プロセス改善のチャンス！(仮)」，シンポジウム2「多職種協働時代における医療情報担当者の役割(仮)」／ワークショップ1「日本の医療者が総力をあげて取り組むべき糖尿病の悪化防止にむけた情報共有と活用：MAP&パスが開く新たな世界」，ワークショップ2「今，看護現場に潜在する危機を考える：看護情報システム／病棟看護現場に潜在するリスク」，ワークショップ3「患者を起点とした情報の活用とそのあり方」／ランチョンセミナー／一般演題／学生ワークショップ(非学術セッション)

参加費：

(～6/30)会員 8000 円，非会員 9000 円

(当日)会員 9000 円，非会員 1 万円

【演題募集】

応募締め切り：5 月 25 日(金)

募集テーマ：「病院情報システム」「多職種協働における情報共有」「看護計画・看護記録・多職種で用いる診療記録」「医療安全における情報技術の活用」「医療・看護サービスの評価」「災害と医療情報」など

応募方法：大会ウェブサイトから

問い合わせ先：事務局

✉ ni2012@mail.jami-ni.jp

URL <http://www.jami-ni.jp/2012/>



日程：8 月 23 日(木)・24 日(金)

会場：札幌コンベンションセンター(札幌市白石区)

テーマ：未来の医療を牽引する看護管理

参加費：

(～6/30 正午まで)会員 1 万円，非会員 1 万 1000 円，学生 2000 円

(7/1～)会員 1 万 2000 円，非会員 1 万 3000 円，学生 2000 円

申し込み方法：ホームページよりオンライン登録

【演題募集】

募集内容：一般演題，インフォメーション・エクステンジ(公募)

応募期間：4 月 26 日(木)12:00 まで
※演題登録は年次大会ホームページから。

問い合わせ先：事務局

〒060-0011 北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 札幌市立大学看護学部

✉ janap16@scu.ac.jp

URL <http://janap16.umin.jp/>



日程：8 月 26 日(日)・27 日(月)

会場：日本赤十字看護大学(東京都渋谷区)

テーマ：災害の教訓から改革へー私たちは何を伝えるべきか

【演題募集】

募集締め切り：4 月 27 日(金)

詳細：下記ホームページ参照

問い合わせ先：事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字看護大学内

✉ jsnh26-office@umin.ac.jp

URL <http://rkango26.umin.jp>



日時：8 月 26 日(日)10:00～16:35

会場：千葉大学けやき会館(千葉市稲毛区)

メインテーマ：看護職者のキャリア発達とその支援

プログラム：会長講演「中堅看護師からのキャリア発達とその支援」亀岡智美(国立看護大学校)／演題発表および研究批評／シンポジウム「看護職者としての基盤づくりとその発展を支える教育」山下暢子(群馬県立県民健康科学大学)，岩波浩美(同)，塚本友栄(自治医科大学)，宮首由美子(自衛隊中央病院)／懇親会
参加費：学術集会 7000 円，懇親会 5000 円

問い合わせ先：学会事務局

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1 千葉大学看護学部看護教育学教育研究分野気付

✉ jasne-office@umin.ac.jp

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら，本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

FAX.03-5804-0485

E-mail：

hokenshi@igaku-shoin.co.jp